2015/3/30 ==
　　△　　　　　　　　　　林業試験場メールマガジン
　△△△　▲
△△△△▲▲▲　　　　　　　　　　　『北の森の達人』
　　□▲▲▲▲▲
----□----■----== Vol.42　第42号

□■□読者の皆様へ□■□

　いつも林業試験場メールマガジン『北の森の達人』をお読みいただき、
ありがとうございます。

　林業試験場メールマガジン『北の森の達人』は、北海道の森林・林業・身近な
みどりに関わる情報を皆様に直接お届けするメールマガジンです。

/_
■ホームページリニューアルのお知らせ・・・ＵＲＬが変更になります。
■平成27年度　研究ニーズの募集
■刊行物ダイジェスト・・・・・・・光珠内季報第１７４号（2015.3発行）
/_

****
■ホームページリニューアルのお知らせ・・・ＵＲＬが変更になります。
****
　新年度から、ホームページがリニューアルします。
検索機能も充実し、より、見やすいホームページに生まれ変わりました。
是非、ご覧ください。

新ＵＲＬ　　　　http://www.hro.or.jp/list/forest/research/fri/index.html

****
■平成27年度の研究ニーズを募集します
****

　林業試験場では、皆様のニーズや地域の要望に応えていくことを念頭に、現場で活用
されるための技術の開発に取り組んでいます。試験研究を実施するにあたり、広く道民の
方々からご意見をいただきながら、効率的で透明性の高い業務の遂行に努めて参りたいと
考えています。
　研究ニーズの募集の詳細については、当場のホームページよりご確認ください。

　＜ー「平成27年度　研究ニーズの募集」のページー＞
　　　http://www.fri.hro.or.jp/youbou.htm
４月１日以降は、下記ＵＲＬに変更になります。
　　　http://www.hro.or.jp/list/forest/research/fri/about/kenkyuyobo.html

****
■刊行物ダイジェスト・・・・・・・光珠内季報第１７４号（2015.3発行）
****
１　蜜源としてのニセアカシア
　ー日本の食糧自給に貢献する樹種ー

真坂一彦
　外来種ニセアカシアは，北海道ではハチミツ生産量がもっとも多く，かつその年変動の
小ささから，もっとも重要な蜜源となっている。ニセアカシアのハチミツは，道央や
道南で多く採られているが，理由としては、ニセアカシアが炭鉱関連施設跡やカラマツ林

造成地の不成績地などを中心に分布していることがあげられる。養蜂業のミツバチはイチゴやリンゴなどのポリネーション（花粉交配）に利用されるが，ポリネーション終了後にニセアカシアの開花期を迎えるため，疲弊したミツバチの建勢にニセアカシアが貢献する。

２　道産多年生ツル植物でグリーンカーテンを

山田健四・棚橋生子
札幌市と美唄市において，グリーンカーテンの温度抑制効果や心理的効果，グリーンカーテンの生育状況などを調査した。グリーンカーテンは壁面付近の気温を最大15℃以上低下させ，利用者アンケートからも肯定的な意見が得られた。道産多年生ツル植物は初夏の生育高を稼ぐことが可能であるが，被覆率はクズ以外の種では低い値にとどまり，効果的に被覆を得るためには一年生植物との組み合わせが望ましいことが分かった。

３　カラマツの天然更新地はどうなった？

中川昌彦
　カラマツの天然更新地がカラマツ林に成林するかどうかを探るため，過去に報告されてきた道内のカラマツ天然更新地の現況を調査した。その結果，カラマツ林が成林しているかどうかを判断するのが可能であった12箇所のうち，広葉樹林化が1箇所，混交林化（広葉樹＋カラマツ）が5箇所，成林が6箇所であった。また成林していた6箇所のうち4箇所は耕作放棄地または農地法面であり，林地においてカラマツ林が成林していたのは，8箇所中わずか2箇所であった。カラマツが天然更新してもその後広葉樹林化あるいは広葉樹との混交林化する可能性が高いと考えられた。

/_/_/_